

次期総合計画の概要(現計画との比較)

	第12次秋田市総合計画	次期総合計画(案)
1 名称	県都『あきた』成長プラン	新・県都『あきた』成長プラン
2 計画期間	23年度～27年度(5年間)	28年度～32年度(5年間)
3 体系	基本構想－推進計画 (7階層:基本理念－将来都市像(章)－節 －項－基本施策－施策－取組・事業)	基本構想－推進計画 (5階層:基本理念－将来都市像－政策－施策 －取組・事業)
4 基本理念	ともにづくり ともに生きる 人・まち・暮らし	ともにづくり ともに生きる 人・まち・暮らし (副題)～ストップ人口減少 元気な秋田市を次世代に～
5 将来都市像	①豊かで活力に満ちたまち ②緑あふれる環境を備えた快適なまち ③健康で安全安心に暮らせるまち ④家族と地域が支えあう元気なまち ⑤人と文化をはぐくむ誇れるまち	同左
6 成長戦略	戦略1 都市イメージ「ブランドあきた」の確立 戦略2 地域産業の競争力強化 戦略3 観光あきた維新 戦略4 環境立市あきたの実現 戦略5 エイジフレンドリーシティの実現 戦略6 次世代の育成支援	戦略1 地域産業の振興と雇用の創出 戦略2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上 戦略3 豊かな自然を活かした環境立市の確立 戦略4 子どもを生き育てやすい社会づくり 戦略5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり ※詳細は、資料3
7 指標	推進計画で設定	同左
8 人口減少対策	・人口減少がさらに加速し、年少人口および生産年齢人口が減少傾向にある一方で、高齢者人口が一貫して増加することを想定して総合計画を策定した。 ・少子化対策、雇用対策をはじめ、人口減少抑制に関連する施策は様々あるが、直接人口減少対策に的を絞った記述はない。	・人口減少問題を喫緊の最重要課題と位置づける。 ・地方人口ビジョン、地方版総合戦略と策定のタイミングが重なることから、これらに盛り込む事項を視野に入れながら検討を進める。 ・地方人口ビジョン、地方版総合戦略は、総合計画から必要な事項を取り込んで策定する。